

オンライン・シンポジウム

障がいの ある人たちと つくる 演劇の可能性

Part 4

7月29日(土)
10:00-12:30

参加費無料

*レクチャー、ディスカッション、
参加者からの質疑応答など手話通訳あり

[パネリスト]

新井英夫

(体奏家・ダンスアーティスト)

川口淳一

(作業療法士、結城病院リハビリテーション部 科長)

[ゲスト・パネリスト] 黒田百合

(石川県・Tenseeds、劇団夢宇人、日本演出者協会 社会包摂部)

[司会進行] 柏木俊彦

(せんがわ劇場 演劇ディレクター、第0楽章、日本演出者協会 社会包摂部)

わたしたちが知っている演劇は、もしかすると
“演劇”という宇宙のほんの一部かもしれない。

コロナ禍の中で、ほぼ全ての人が、生きてあることの意味を問い返していました。今回はここに「在るBeing」身体にこだわり、「あるがまま」の生命から演劇の可能性を探ります。「体奏家」、「作業療養士」というそれぞれの面から障がいをもつ人と活動されている2名をパネリストにお呼びし、活動を映像と共に紹介していただきます。ぜひお気軽にご参加下さい!!

楽しくつながる
プロジェクト
2023

文化庁委託事業「令和5年度障害者等による文化芸術活動推進事業」
社会と知的障がい者施設を演劇でつなぎ地域のプラットフォームをつくる事業
主催：文化庁・一般社団法人日本演出者協会 制作：一般社団法人日本演出者協会

